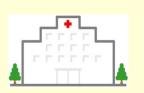
発熱

発熱そのものが危険ではありませんが、

【以下の場合は、夜間でも医療機関へ

Hayashi 発熱 Pediatric Clinic



生後3ヵ月未満の発熱は特別に考える。

(「かぜ」とは違うことが多い)

□ 3ヵ月未満で38℃以上の発熱

→ 髄膜炎、菌血症、尿路感染症 など入院加療が必要な場合が多い。

(1か月未満の発熱は原則入院)

- □ 40℃以上の発熱が数時間続き、ぐったりしている。
- □ 発熱以外に、次のような症状があるとき
 - □はじめてけいれんした。
 - □ 何回も吐く
 - □ 顔色が悪い(青白い、土気色)
 - □ 意識がはっきりしない(呼びかけてもぼんやり)



